

一般財団法人中部貸切バス適正化センター

平成29年度第2回適正化事業諮問委員会議事録

1. 開催日時 平成30年3月7日(水)
午後2時00分～午後3時15分
2. 開催場所 名古屋市中区三の丸二丁目2番1号
中部運輸局 8階会議室
3. 議 事
第1号議案 平成30年度事業計画、収支予算(案)について
第2号議案 貸切バス事業者の負担金の額及び徴収方法(案)について
4. 出席者
諮問委員4名(委員総数4名)
伊豆原 浩二(委員長)、松田 健、小倉 一法、吉田 典子
参考人4名
白木 広治(中部運輸局自動車交通部旅客第一課長)
中山 國光(中部運輸局自動車交通部首席自動車監査官)
鈴木 博行(中部運輸局自動車交通部旅客第一課専門官)
大石 敦(中部運輸局自動車交通部自動車監査官)
事務局2名
三宅 昭彦、丹羽 勝哉
5. 会議の概要
(1) 議事定足数報告
定刻に至り、三宅事務局長が開会を宣し、本日の諮問委員会は諮問委員総数4名全員の出席があり、委員会規程第8条第1項の規定により成立したことを報告した。また、議事録署名人について伊豆原委員長、小倉委員を指名した。

(2) 議長の選任
三宅事務局長が委員会規程第6条第2項の規定により委員会の議長は委員長があたることを説明した。

(3) 議案審議

ア. 第1号議案について

議長の求めに応じ、事務局より資料に基づき説明がなされた。

小倉委員からバス協会非加入営業所数の減少について質問があり、事務局より減少の理由としてバス協会への加入、事業の廃止等である旨の説明がなされた。

議長が議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

イ. 第2号議案について

議長の求めに応じ、事務局より資料に基づき説明がなされた。

松田委員から経費の按分割合について質問があり、事務局よりどのような割合がベストなのか判断は難しいが、今後についても様々な状況を考えて検討を行う必要がある旨の説明がなされた。

議長が議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

6. 閉会

以上をもって議案の審議等を終了したので、午後3時15分、議長は閉会を宣した。

本日の議事を明確にするため、議事録を作成し、議事録署名人が署名押印する。

平成30年3月7日

議事録署名人

諮問委員

伊豆原 浩二



諮問委員

小倉 一法

